

専門人材育成に向けた企業や教育機関の動き

1 半導体人材の育成に向けた取組み

半導体関連産業の集積に伴い、九州では年間に1,000人の専門人材が不足すると九州半導体人材育成等コンソーシアムは推計する。熊本県内では人材サービス会社などの民間企業による研修施設開設の動きが続いているほか、熊本県立大学が半導体関連の新学部設置を含めて検討を始めるなど、教育機関も人材育成に一段と力を入れている。

民間企業の研修施設

| 企業名 | 場所 | 開設時期 | 内容など |
|--------------------|-----|----------|--|
| ワールドインテック | 大津町 | 2025年 4月 | 最先端の半導体製造設備を用いた実践的なトレーニングを実施。連携協定を結んだ開新学園の生徒の研修も行う |
| SCREEN SPE サービス | 益城町 | 2023年 6月 | 洗浄装置を中心に半導体製造装置を導入。装置の新規セットアップや、メンテナンスなどを行うエンジニアを育成 |
| 日総工産 | 大津町 | 2023年 4月 | 半導体製造装置を設置したクリーンルームなどを導入。2024年 5月に 2 棟目を増設。取引先の社員育成も受託 |
| 日研トータル ソーシング | 熊本市 | 2023年 3月 | 既存施設を移転拡張し、半導体教育に特化。独自開発した半導体搬送演習装置を研修に活用 |
| アスカインデックス | 水俣市 | 2022年 9月 | 2023年に施設名を半導体実務研修センターから半導体実技総合大学校に改称。水俣高と連携協定を締結し、半導体情報科の授業を担当 |

以降は会員専用ページにて公開しております。

ご覧頂くには、入会手続き後、会員専用ページよりアクセスをお願いします。

[ご入会はこちらから](#)

教育機関名

(入力は数分で終わります)

[会員の方ははこちらから](#)